発行元：うえぞの晋介後援会事務所
〒451-0082 名古屋市西区大金町2-44 グランディール大金1A
TEL / FAX (052)528-3339
Mail：info@uezono-s.com　公式ホームページ：www.uezono-s.com
ウェブで情報配信中！　うえぞの晋介

名古屋市議会議員

うえぞの晋介（しんすけ）

市政レポート
No.3（秋号）
発行：2016年10月

市政につなぐ。
あなたの声、その想い。

うえぞの晋介は、家庭を持つ世代が、希望を持って子を産み育て、子どもたちを守り学べる環境づくりに全力を尽くします。
また「社会的弱者」と言われる方々の声、想いを市政につなぎ、希望ある暮らしの実現に取り組みます。

プロフィール

名古屋市議会議員 現職第1期
昭和50年12月生まれ
庄内小、名塚中、名古屋市立山田高校卒業
大阪航空技術専門学校卒業

役　職

・都市活力向上特別委員会 副委員長
・都市消防委員会 委員

皆様から寄せられた「声」を市政につなぐ！
実現に向けて前進しています！
地域の安全のために ～住みよい西区を目指して～

名古屋市北名古屋工場（仮称）整備運営事業の進捗について

名古屋市のごみ処理施設の老朽化に伴い、新たなごみ処理施設の建設が必要となったことから、名古屋市・北名古屋市・豊山町及び一部事務組合・北名古屋衛生協会が共同で、新施設に向けて「名古屋市北名古屋工場(仮称)整備運営事業」の計画が進んでいます。
うえぞの晋介は、平成27年度総務環境委員として活動してきた中で、新工場周辺はマンション等の建設が盛んな地区であり、地域住民の意見、要望に十分耳を傾けて事業を推進するよう訴えてきました。建設場所は、名古屋外環状線mozoワンダーシティ北側の新川を越えた北名古屋市環境美化センターの跡地に建設されることから、今後は建設工事に伴う工事車両がさらに交通渋滞を引き起こす可能性があることや、建設工事中の騒音や振動等の防止など工事中の安全対策について、地域の方のお声を反映させていきます。

■施設の特長

1. 焼却灰等を全て資源化 ・・・・・・・・・ごみを直接溶融して、資源として活用されます。埋立処分量ゼロへ。
2. 施設強靭化、一時避難場所に ・・・・大規模地震への耐震性を有し、災害時には地域住民の避難場所としての機能を。
3. 環境学習の促進・・・・・・・・・・・・・環境学習設備を設け、ごみの減量、分別意識の啓発を行う施設に。
4. 余剰利用設備 ・・・・・・・・・・・・・・工場からの余熱を活用した温水プール建設に向けて協議中。
5. 雨水排水対策 ・・・・・・・・・・・・・・雨水貯留槽を設置。雨を一旦貯留して徐々に排水することで、下流の排水路への影響を軽減します。

■工事工程（予定）

工程＼年次	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
解体工事					
建築工事					
プラント工事					
外構工事					
試運転					

■施設完成（イメージ）

※スケジュール、特長などについては、現時点での計画予定です。

名古屋市議会レポート

※名古屋市議会での質疑内容の一部を抜粋してご紹介します。

平成28年6月 本会議

危険物施設に対する災害対策について

質問 **熊本地震では、ガソリンなど危険物タンクの転倒事故が報告されている。**
本市は、危険物施設に対する災害対策、取扱事業所に対する消防局の指導をどのように進めているのか？

回答 立入検査では、災害対策の指導を徹底し、立入検査時に状況の確認や再徹底を行ってきた。
今後も災害対策の研究を行い、事業者などに対する適切な指導・啓発を進める。

質問 **平成30年度に高圧ガス保安法の事務・権限が県から市に移譲されると聞いている。市内の危険物施設と高圧ガス施設の保安業務を消防局が所管するにあたり、危険物や高圧ガスを保有する事業所の保安体制についてお尋ねしたい。**

回答 これまでも消防局で危険物の保安業務を行ってきた。消防の機動力を生かし、より充実した保安業務を実施できるものと考えている。
また、危険物施設と高圧ガス施設を一体的に指導監督することにより、事業所の保安体制を、より一層充実させることができるよう努める。

うえぞの晋介からの要望 **大地震の発生が懸念されている。市民の安心と安全を守るため事業所へのきめ細かい指導を継続して頂き、災害対策にしっかり取り組んでいただくことを強く要望する。**

平成28年9月 本会議

近隣市町村との合併について

質問 **北名古屋市とは、これまで実際にどういうやり取りがあったのか？また、名古屋市へのアプローチについての事実確認を教えてほしい。**

回答 北名古屋市にて、「小さな自治体では成し得ないまちづくりが可能になる。」として名古屋市との合併を議論する動きが出てきた。
9月5日に北名古屋市副市長が本市総務局を訪れ、これまでの状況を説明されたが、合併を進める協力依頼などの具体的な話は聞いていない。（総務局長）

質問 **本市における最後の合併は有松町、大高町を吸収した１９６４年までさかのぼる。**
平成の大合併時にもいくつか申し入れがあったと聞いており、当時の市の対応はどうだったのか？

回答 市町村合併は、自治体存在の根幹に関わる事項であり、双方の首長・議会の合意が必要であり、何よりも住民意識の盛り上がりが必要と考えている。当時は相手方自治体における主張の合意形成が十分でないと判断し、合併協議会の設置には至らなかった。（総務局長）

質問 **市長の「合併への意欲的で手放しの歓迎発言」には唐突感が否めません。十分な議論のないまま意向を示されるのは、市民に混乱をきたすのではないか。**

回答 私は大賛成。リニアができると、品川―大阪ノンストップということもありうる。名古屋市を拡充するため両市民の納得・理解が一番大事なのは確かで大いに議論すべき。（河村名古屋市長）

質問 **今月末に行われるという北名古屋市・市民向けアンケートの結果を受けて、市長は今後どのような情報を提供し、どのようなタイミングで判断するのか？**

回答 自分で判断するというより、議会。法廷の手続きがあるのでそこで判断されること。アンケートの結果も参考にする。（河村名古屋市長）

質問 **北名古屋市との単独での合併協議に応じるのか？豊山町、清須市とも深いつながりがある。大局的、長期的なビジョン、近隣市町村との連携のあり方も考えるべきではと思うが？**

回答 豊山町は航空機産業の世界一を狙えるような地域。清須は名古屋のふるさと。今度人生大逆転街道も作るという。市民の皆さんと大いに議論していただき、名古屋でやっているいいこと、これを尾張地域に広げ、住民の政治を、御三家筆頭の時代を取り戻したい。（河村名古屋市長）

うえぞの晋介からの要望 **周辺市町の動向を注視し、名古屋市民に情報提供し、その意向を十分見極めつつ対処すべきである。**
名古屋市およびこの圏域の将来について、じっくりと検討すべきである。

これまでの名古屋市議会 本会議質問

名古屋市議会において、うえぞの晋介が質問した内容を抜粋します。皆様の声を受け、実現に向けて動き始めました！

平成27年6月 本会議

前進！

昇龍道プロジェクトの推進について（観光文化交流局）

海外からの旅行者を当地域に呼び込むための昇龍道プロジェクトにおいて、観光魅力をどうPRするのか？
現在、昇龍道プロジェクト推進協議会を通じて、名古屋の強みを最大限に生かし、積極的にPRしている。名古屋に訪れた外国人数は平成26年度約113万人、平成27年度165万人と増加した。

海外からの観光客増加を推進する「昇龍道プロジェクト」

災害対応力の向上について、業務継続における職員OBとの協力体制について（総務局）

平成30年度から災害時における退職者協力制度について、計画を前倒して実施することを強く要望。現在、各局区で調査、想定業務内容の把握を実施。平成28年度は、職員OBボランティア登録の手続き事務を進めている。**まもなく実現！**

地域防災力の向上の観点から、避難所の開設・運営訓練の充実について（防災危機管理局）

より実践的で地域の実情に応じて拡大していくため、どのように進めていくのか？
訓練に係る予算は、平成27年度約641万円から平成28年度約798万円となり、**約156万円増額され、訓練を通して地域防災力の向上につながっている。**

平成27年9月 本会議

前進！

東海交通事業「城北線」の利便性向上に向けた本市の取り組みについて（住宅都市局）

東海交通事業「城北線」の利便性向上に向けて、名古屋市はどのような働き掛けをしていくのか？
名古屋市より城北線整備促進協議会において、国への要望が提起され、今後の検討課題となった。

MICE（マイス）の誘致、推進について（観光文化交流局）

MICEの誘致推進について、どのように取り組んでいくか？
平成28年4月に専任組織としてMICE推進室が設置され、愛知・名古屋MICE推進協議会の活動において海外へのプロモーションに取り組むなど積極的な展開がされている。

MICEとは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総

平成27年11月 本会議

前進！

観光客誘致に向けた市営交通事業の施策展開について（交通局）

魅力ある乗車券の発売の要望について、外国人観光客が益々増加することが予想されることから、外国人向けの昇龍道きっぷの発売を要望した。**本会議質問後、平成27年12月に販売され即完売と大変好評であった。**現在さらに追加発売がされている。
魅力あるバス路線への要望について、名古屋駅で現在再整備中のJRバスターミナルが、平成29年度初旬に供用開始する。あわせて、**都心ループバスが大須エリアまで運行開始します！**

平成28年2月 本会議

前進！

留守家庭児童健全育成事業について（子ども青少年局）

育成会が運営場所に困らないよう、最大限に努力していくことが必要と要望。学童保育を運営する育成会の運営場所の確保についても、必要な支援に努めていくと回答があった。
学童保育指導員の常勤職員の処遇改善を要望。平成27年度は非常勤の指導員だけを対象に処遇を改善する助成制度でしたが、平成28年度は常勤の指導員のための助成金も**新たに2800万円程度予算化され、学童保育の充実が図られました。**

新堀川上流部における悪臭について（環境局）

新堀川上流部における悪臭について多くの市民からの苦情、原因調査と悪臭の対策を要望。平成28年度4月から巡回調査を開始し、夏季に集中的に空気を採取し分析した。**現在、原因を特定するための調査が進められる。**

名古屋市長に平成 29 年度予算要望書を民進党名古屋市議団より提出しました

民進党名古屋市会議員団は、「安心、豊かさ、平和」を将来世代に引き継ぐため、子育て支援・次世代育成をはじめ、大規模地震・災害対策の充実、高齢者・障害児(者)福祉、医療の充実、景気・雇用対策、教育、環境保全、食の安心など、多岐にわたる課題に対し、果敢に取り組み、バランスの良い名古屋市政を実現すべく、市長に予算を要望しました。
そのなかのいくつかをご紹介させていただきます。

●児童生徒の学習権を保証し、保護者負担を軽減するため、標準運営費など、学校配当予算を増額すること。
●ゆきとどいた教育のため、小学校30人学級、中学校35人学級へ。
●結婚や出産を希望する個人が安心してその希望が実現できる環境を整備すること。そのため、不妊治療費助成については、市独自の拡充策を講じるなど、少子化の進行に歯止めをかけ、出生率の向上を図るため、もう一段の取り組みを進めること。
●南海トラフ巨大地震の発生が危惧される中、市民の生命や生活を守るため、東日本大震災の教訓を無駄にすることなく、大規模地震対策を実施し、「名古屋市震災対策実施計画」に基づき総合的・計画的に、対策を進めること。
●平成28年度熊本地震における課題の早期検証を図るとともに、職員派遣からえられた経験等を踏まえ、本市防災施策に反映すること。また、大規模災害時においても被災者に寄り添った支援ができるよう、民間事業者や地域住民等とのさらなる連携を深め、地域防災力のさらなる向上に努めること。

熊本地震現地レポート ～うえぞの晋介の決意～

うえぞの晋介は、熊本地震発生直後に現地へ出向きました。
がけ崩れや家屋倒壊の惨状を目の当たりにしたことで、遠い地での出来事ではないということを実感し、さらなる防災・減災対策を早急に強化しなければならないと決意を新たにしました。

市政報告会 開催のお知らせ

下記の日時にて、市政報告会を開催いたします。どなたでもご参加可能です。
是非、この機会に直接皆様のご意見、ご要望をお聞かせいただければ幸いです。

日時　平成２８年11月23日(水・祝)午後2時より
場所　西区役所講堂　西区花の木２丁目18-1
【市バス】　「西区役所」下車徒歩2分 ／「浄心町」下車徒歩4分
【地下鉄】　鶴舞線「浄心」駅 4番出口徒歩３分

昨年度の市政報告会の様子

今後の名古屋市議会 開催日程

下記の日程で、名古屋市議会定例会が開催されます。

◆11月定例会・平成28年11月18日(金)～12月9日(金)
◆2月定例会　・・平成29年2月22日(水)～3月24日(金)

うえぞの晋介事務所
〒451-0082 名古屋市西区大金町2-44 グランディール大金1A
Mail：info@uezono-s.com　公式ホームページ：www.uezono-s.com
地下鉄：鶴舞線「庄内通」2番出口 徒歩5分
市バス：「鳥見町」下車 徒歩3分
開所時間帯：月曜～金曜 10時～16時